

表 10

全国植生自然度別の現況

植生自然度	区分内容	区分基準	メッシュ数	比率(%)
10	自然草原	高山ハイデ、風衝草原、自然草原等、自然植生のうち単層の植物社会を形成する地区	3,993	1.1
9	自然林	エゾマツトドマツ群落、ブナ群集等、自然植生のうち多層な植物社会を形成する地区	65,824	17.9
8	二次林 (自然林に近いもの)	ブナ・ミズナラ再生林、シイ・カシ萌芽林等代償植生であっても、特に特に自然植生に近い地区	19,598	5.3
7	二次林	クリーミズナラ群落、クヌギーコナラ群落等、一般には二次林と呼ばれる代償植生地区	68,540	18.6
6	植林地	常緑針葉樹、落葉針葉樹、常緑広葉樹等の植林地	91,414	24.8
5	二次草原 (背の高い草原)	ササ群落、ススキ群落等の背丈の高い草原	5,568	1.5
4	二次草原 (背の低い草原)	シバ群落等の背丈の低い草原	7,591	2.1
3	農耕地(樹園地)	果樹園、桑畑、茶畑、苗圃等の樹園地	6,788	1.8
2	農耕地(水田・畑) 緑の多い住宅地	畑地、水田等の耕作地、緑の多い住宅地	77,695	21.1
1	市街地・造成地等	市街地、造成地等の植生のほとんど存在しない地区	15,999	4.3
その他	自然裸地		1,420	0.4
	開放水域		4,227	1.1
	不明区分		70	0.0
合 計			368,727	100.0

メッシュ数、比率は第5回自然環境保全基礎調査(2001年)による
(3次メッシュはおよそ1km四方)